

学校行事・指定養成外科目について

1. ねらい

式典に参加することやさまざまな行事を企画・運営することで、机上で学んだことを実践に活かす。また学生一人ひとりの個性が発揮され、互いに活かし合いながらチーム力を高める関係づくり（互いに尊重し合う関係づくり）を実感し、そのことを考える機会にする。それらに携わる過程で、企画力・創造力・団結力を養い、チームでの協働性を求められる専門職としての自覚を身につけていくことができるのではないかと考える。また目標を同じくした仲間づくりとともに、切磋琢磨しながら自己の成長と他者の成長を願うことのできる人を育てたい。

そのために、指定養成外科目として看護職に求められる社会人基礎力などを提示しながら、学生が自らのビジョンをあげ、行事での体験を「意志ある体験」として自らの目標と成長を確認できるようにしたい。そのために、事前評価シートや成長エントリーシートなどを用いて、振り返りの教科外活動として学生の成長に有効に使うことにする。

2. 目的

1. 式典に参加することで、各学年の自覚をあらたにするとともに仲間の成長を讃える
2. 行事の企画・運営をとおして、主体性・協調性・目的達成のためのプロセスを学ぶ
3. 行事をすすめる過程で仲間やそれに関係する人々との交渉などを通してコミュニケーション能力を養う
4. 目標を同じくした仲間づくりができるとともにチームの一員としての役割を担える能力を養う
5. そのときどきの行事をとおして、自らの目標を明確にして取り組み、成長の足跡を残しながら学びを共有する
6. 行事をとおしての「意志ある体験」が看護職に求められる社会人基礎力の基盤になることを実感できる機会とする

3. 方法

1. 事前評価シートを用いて自己分析を行う
2. 自己分析をもとに成長目標をあげるとともに目標シートを作成する
3. 行事終了ごとに体験シートを記載する
4. 成長エントリーシートを記載し、自己の次の行事での取り組みや課題を明らかにする
5. 自らの目標達成と課題、成長過程を明らかにしていくためにファイルに綴っていく